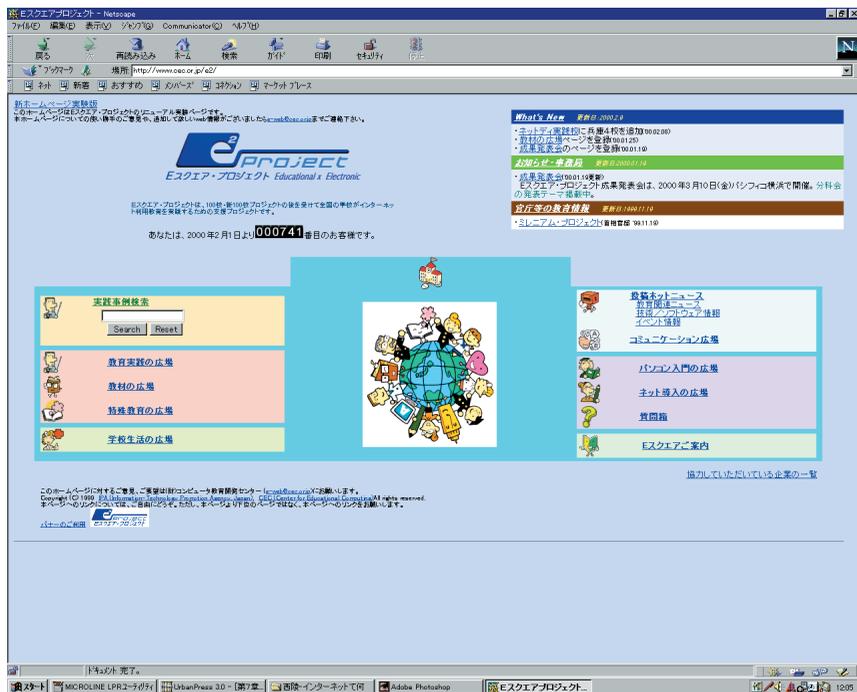


の場である学校の情報化を支援する人びと。

最近新聞紙上でもネットデイの活躍ぶりが紹介されるようになってきました。学校が地域社会に開かれる大きな存在です。

(2) Eスクエア (e²)・プロジェクト



ホームページ

<http://www.edu.ipa.go.jp/E-square/>

1994 年度にスタートし、インターネットなど教育の情報化に先導的な役割を果たしてきた「100 校プロジェクト・新 100 校プロジェクト」の成果を引き継ぎ普及するために、99 年度以降の新しい事業として提起されたのが、「Eスクエア (e²)・プロジェクト」です。この事業には2つのプロジェクトがあります。

学校ネットワーク支援プロジェクト

これからインターネットに接続し教育での活用を計画している学校や、日常的にインターネットを使っている学校の利用者が相互に交流できるようなコミュニケーションの場やインターネットを活用できる実践の場と、インターネットを導入または活用する上での必要な技術情報を提供します。

先進的情報技術活用プロジェクト

先進的な技術や手法を活用してネットワークの教育活動に取り組む学校を対象に、より高度な技術の活用や新しい観点での実践活動を行うテーマの参加校を募集して研究を行い、その成果は随時Eスクエア（e²）のホームページで公開し、広く意見交換を図ります。プロジェクトの推進は、情報処理振興事業協会（IPA）と（財）コンピュータ教育開発センター（CEC）が担当しています。

Eスクエア（e²）・プロジェクトは、文部省等が実施するインターネット等のネットワーキング活用事業、民間が実施する「こねっと・プラン」「メディアキッズ」等の教育の情報化に関する他の様々なプロジェクトと連携しながら学校の情報化を支援しています。